

実用英語演習Ⅱ(その1)

2単位 3年(前期)

吉田 文美・准教授/人間文化学科

【授業目的】実用英語演習・総論を参照のこと。

【授業概要】この授業では、主にリスニング・ディクテーションを行う。アメリカ合衆国などの英語圏で放映されたTVドラマを素材として取り上げ、自然なスピードで発話されている口語英語を正確に聞き取り、大まかな内容を理解する力を養成する。授業の最初では、前回の内容に関する語彙の小テストも行われる。授業は学生用コンピューター端末を備えた教室で行い、授業中のワーク、テストのほとんどで、コンピューター・プログラムを利用する。

【キーワード】 *listening comprehension*, 英語ディクテーション, *English TV drama*

【先行科目】『実用英語演習Ⅰ(その1)』(1.0), 『実用英語演習Ⅰ(その2)』(1.0)

【関連科目】『実用英語演習Ⅲ(その1)』(0.5), 『実用英語演習Ⅲ(その2)』(0.5)

【履修上の注意】授業計画に示したものは、進度のおおよその目安である。テストの回数等は変更されることもあるので、授業中の連絡に注意すること。

【到達目標】自然なスピードで発話されている口語英語の正確な聞き取りと、おおよそ大まかな内容理解ができること

【授業計画】

1. Class Guidance/ Proficiency Test 1
2. Drama Episode 1 (1)
3. Drama Episode 1 (2)
4. Drama Episode 1 (3)
5. Drama Episode 1 (4)
6. Test for Drama Episode 1
7. Drama Episode 2 (1)
8. Drama Episode 2 (2)
9. Drama Episode 2 (3)
10. Drama Episode 2 (4)
11. Test for Drama Episode 2
12. Drama Episode 3 (1)
13. Drama Episode 3 (2)
14. Drama Episode 3 (3)
15. Drama Episode 3 (4)
16. Test for Drama Episode 3/ Proficiency Test 2

【成績評価】Tests for Drama Episodes (70%) ; Weekly tests for vocabulary (30%)

【再試験】規定の出席日数を満たしており、毎週の小テストの成績が60%を超える受講者のみを対象とする。

【教科書】使用しない。

【参考書】授業中に指示する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219907>

【連絡先】

⇒ 吉田 (1N10, 088-656-7124, ayami@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日 11:55-12:50)

【備考】前期木曜3-4